休日議会を開催しました

県議会活動への県民の皆様の理解と参画を推進するため、6月11日（土）、昨年度に引き続き「休日議会」を開催し、延べ403名の方々に傍聴していただきました。

休日議会の開催に合わせ、水戸女子高吹奏楽部による演奏会や水戸一高書道部・美術部の作品展示を行うとともに、県議会議員（舘静馬副議長、星田弘司議員、塚本一也議員）と茨城大学および常磐大学の学生ならびに水戸一高の生徒との意見交換会を開催しました。加えて、本県の未来を担う若い世代の主権者意識向上にもつながるよう、県政一般に関する質問（一般質問）を傍聴していただきました。

今後も、県民の皆様の県議会活動への理解と関心を広げ、県議会への参画を促し「光り輝く夢と希望にあふれた茨城」の実現に向け、取り組んでまいります。

舘静馬副議長と水戸一高生との意見交換会

星田弘司議員と茨城大学生・常磐大学生との意見交換会

塚本一也議員と水戸一高生との意見交換会

水戸女子高吹奏楽部による演奏会の様子

第2回定例会の主な日程

令和4年第2回定例会は、左記の会期日程で開催されました。

- 6月6日（月）　本会議（開会、知事提出議案説明）
- 6月9日（木）、10日（金）、11日（土）　本会議（一般質問・質疑）
- 6月14日（火）、15日（水）　常任委員会
- 6月16日（木）　本会議（予算関係議案常任委員長報告等）
- 6月17日（金）　予算特別委員会
- 6月20日（月）　新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員会
- 6月21日（火）　本会議（委員長報告、採決、閉会）

一般質問（要旨）

●質問者

6月9日（木）
長谷川（はせがわ）　重幸（しげゆき）（いばらき自民党）
福地（ふくち）　源一郎（げんいちろう）（無所属）
坂本（さかもと）　隆司（りゅうじ）（いばらき自民党）

6月10日（金）
村本（むらもと）　修司（しゅうじ）（公明党）
豊田（とよだ）　茂（しげる）（いばらき自民党）
鈴木（すずき）　義浩（よしひろ）（いばらき自民党）

6月11日（土）
塚本（つかもと）　一也（かずや）（いばらき自民党）
川口（かわぐち）　政弥（まさや）（いばらき自民党）

こちらから録画映像で▶ご覧になれます。
https://ibaraki-pref.stream.jfit.co.jp/?tpl=gikai_result&gikai_id=158

福地　源一郎 議員
無所属
日立市選出

設置地域選定の考え方

議員　産業廃棄物最終処分場の設置地域選定に当たり、安全かつ地質学的安定性を担保できる調査をした根拠はあるか。鮎川への雨水放流は、台風や豪雨による水害などを検証した上で決めたのか。

知事　地質については、学識経験者の検討委員会や選定会議での文献や現地調査、基本計画策定でのボーリング調査などで確認している。豪雨災害も検証し、防災調整池や浸出水調整槽の容量を確保の上、安全性を最優先に取り組む。

リユース産業と水平リサイクル※への誘導

議員　循環を基調とした生活の豊かさと、環境保全を両立させたライフスタイルへの転換が求められる。リユース産業および水平リサイクルの導入について、県としてどのように誘導していくのか。

県民生活環境部長　リユース産業は社会に根付いているが、引き続き、消費者への意識付けが必要。ペットボトルの水平リサイクルなど多面的な啓発を通じ、県民のリユースの取り組みを促していく。

（ほかに、新型コロナに関する県の対応、新たな水族館の形なども質問）

整備計画地（日立セメント（株）太平田鉱山跡地）

長谷川　重幸 議員
いばらき自民党
鉾田市・茨城町・大洗町選出

常陸牛の振興

議員　常陸牛の振興では、他県の銘柄牛にも負けないよう、肉質の向上を図るほか、流通・販売対策に取り組む必要があるが、所見は。

農林水産部長　霜降りのきめ細かさなどを指数化する肉質基準の導入の検討のほか、輸出対策として、海外ECサイトでの販売拡大やカナダなどの新たな輸出先の開拓に取り組む。また、と畜・流通環境の整備では、県中央食肉公社の改革に取り組み、輸出にも対応できる施設の整備も検討していく。

県立高校スクールバスの今後の在り方

議員　利用生徒の減少により、スクールバスが相次いで廃止となる懸念がある中、今後の在り方を検討すべきだと考えるが、所見は。

教育長　人口減少による社会構造の変化の中、スクールバスの在り方を議論する必要があると考える。そのため、生徒の通学手段を調査し、地域的な課題を明らかにした上で、地元の意見に配慮しながら、どのような支援が可能か検討する。

（ほかに、外的影響で疲弊する企業への支援、農業用廃プラスチック処理適正化の進展なども質問）

県立高校スクールバスの今後の在り方について検討を

坂本　隆司 議員
いばらき自民党
龍ケ崎市・利根町選出

不妊治療の保険適用

議員　不妊治療が保険適用となったことについて、県としてどう認識しているのか。また、保険適用外の不妊治療の支援も検討していく必要があると考えるが、所見は。

福祉部長　経済的負担が軽減され新たに治療する方が増えると認識している一方、保険適用外の検査や薬の必要なケースも想定される。経済的理由で妊娠を諦めることがないよう、保険適用外の治療を受ける場合の助成制度の創設について国に強く要請を行っている。

公立中学校の部活動の在り方

議員　国でも部活動の地域移行という方向性が出ている今、一番の当事者である選手たちに混乱が起きないよう、どう対応するのか。

教育長　地域部活動への円滑な移行を進めるため、顧問教員の代わりに単独で指導・引率ができる部活動指導員の養成や、派遣可能な指導者を登録する人材バンクなどの整備を進めていく。

（ほかに、eスポーツ産業の活性化を通じた新産業の創出、若草大橋の利用促進に向けた取組なども質問）

部活動に一生懸命取り組む子どもたち

ことば　※【水平リサイクル】…使用済み製品を同じ製品にリサイクルすること。